自然科学研究教育センター講演会

消えた反物質の謎

10月6日(火) 16:30~18:00

場所

慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎シンポジウムスペース

参加費 無料

村山 斉 東京大学数物連携宇宙研究機構 機構長・特任教授 米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室教授

5月に封切りした「天使と悪魔」では反物質を手にバチカンを脅迫する悪者をトム・ハンクスが 暴きます。0.25グラムの反物質が物質と出会うと消滅し、広島の原爆と同じエネルギーを出す というわけです。しかし幸いなことに、反物質は私たちの身の回り、また見渡す限りの宇宙どこ にも存在しません。それではビッグバンで作られた反物質はどこへ行ってしまったのでしょう か?この講演では消えた反物質の謎について、ノーベル賞の小林・益川理論、最近のデータに基 づいてお話しします。

プロフィール

- ◆東京大学WPI数物連携宇宙研究機構 機構長 特任教授
- ◆米カリフォルニア大学バークレー校 物理教室教授
- ◆東京大学理学部物理学科卒業、同大学理学系大学院物理学専攻博士課程修了。 理学博士。
- ◆東北大学大学院理学研究科物理学科・助手、ローレンス・バークレイ国立研究 所・研究員、米カリフォルニア大学バークレー校物理学科・助教授、准教授を経 て、同大学物理学科·MacAdams冠教授、米プリンストン高等研究所メン バー、2007年10月より現職。
- 専門は素粒子物理学。主な研究テーマは超対称性理論、ニュートリノ、初期宇 宙、加速器実験の現象論。現在は文部科学省の世界トップレベル研究拠点プ ログラムにより発足した東京大学数物連携宇宙研究機構の機構長として、世 界第一線の数学者・理論物理学者・実験物理学者・天文物理学者と協調し、各分 野の知の融合を通し宇宙の根源的な謎を研究している。
- ◆西宮湯川記念賞(2002)、米物理学会フェロー(2003)

